

## 令和元年度一般社団法人千葉県作業療法士会第1回臨時総会(予算総会)報告

令和2年3月20日(金・祝)に開催を予定していた令和元年度第1回臨時総会(予算総会)は新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、開催を中止した。議決については、定款第36条「やむを得ない事由のために総会に出席できない社員は、あらかじめ通知された事項について、電磁的方法又は書面をもって表決し、又は他の社員を代理人として、電磁的方法又は書面によって表決を委任することができる。この場合において、第34条の定足数の適用については、出席したものとみなす。」に基づき、以下のとおりに行われたので報告する。

1)議案書の公開と質問の受付:議案書をホームページで公開し、議案に対しての意見や質問を3月13日(金)まで受け付けた。

2)意見・質問への回答:意見や質問への回答を3月19日(木)にホームページに掲載した。質問と回答は以下のとおりであった。

### 【質問1】

第1号議案 2ページ 事務局 財務部1行目

「以下1～8について……」とあるが、1～7でよいか。

⇒ 回答 1～7でよい。

### 【質問2】

第1号議案 3ページ 広報部 広報委員会14行目

「2. 推進活動 5)県士会啓発グッズの開発と検証」とあるが、「検証」とはどのようなことか(検証方法など)。

⇒ 回答 広報部では、千葉県民や学生を対象としたイベント等において、作業療法を知ってもらい、関心を持ってもらうための県士会啓発グッズの開発について、かねてより話し合ってきた。その中で今年度は当士会のロゴが入った不織布バッグの制作を行い、500部用意した。これまで、イベントでは資料配布だけにとどまっていたが、今後はこのバッグに関連資料とともに当士会パンフレットなどを入れて配布できることで当士会のイメージを親しみ易く印象付け、ホームページやSNSへアクセスしてもらうなどの効果を期待している。検証方法については、イベント終了後のホームページやSNSへのアクセス数、電話、メールでの問い合わせなどの状況を参考にしたり、アンケートを実施するなどしてグッズの効果を検証し、さらに効果的な啓発グッズの開発を考えていく予定である。

3)表決:3月24日(火)を締め切りとし、議決権行使書にてメールで受付けた。

### 4)議決と結果の報告

代議員41名中過半数を超える35名が議決権行使書により議決権を行使した。第1号議案 令和2年度 事業計画及び当初予算計画について、賛成35名で

承認された。第 2 号議案 副会長の増員に関する定款の改定について、賛成 35 名で承認された。

(千葉県立保健医療大学 有川真弓)